

「切除不能・進行再発胃癌、大腸癌、膵癌に対するエドルミズ投与に関する観察研究」

1. 研究の対象

西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2023 年 3 月 31 日までにエドルミズ投与を受けた胃癌、膵癌、大腸癌患者さんを対象とします。またエドルミズが保険適応となった 2021 年 1 月から本研究開始までに、参加施設でエドルミズ投与を受けた患者については、後ろ向きに観察研究を行います。

2. 研究目的・方法

【目的】

エドルミズはがんの進行により体重が減少した患者さんに対して体重を維持することを効能効果として薬事承認された新しい経口薬剤です。体重減少を極力減らすことにより、がんに対する治療が安全に継続できる、患者さんの生活の質が維持されるといったメリットが期待されています。エドルミズは臨床研究においてがん患者さんに対して効果や安全性が確認された薬剤ですが、エドルミズ投与の臨床データは未だ多くありません。そこで本研究では、エドルミズ投与を受けられる胃癌、大腸癌、膵癌患者さんを対象として、エドルミズの治療効果や副作用を明らかにすることを目的としています。

【方法】

エドルミズ投与を受けられる胃癌、大腸癌、膵癌患者さんを対象に、治療効果や副作用のデータを収集します。主要評価項目として 12 週間内服後の体重変化を設定しています。今回の研究は通常診療で得られる既存情報、余剰血液検体を用いた観察研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常診療にて実施する検査の結果をはじめとする記録済臨床データと患者さんから採取した余剰血液検体を使用します。患者さんの照合のために使用する情報は登録番号と被験者識別番号のみです。氏名、生年月日、イニシャル等は使用しません。

4. 外部への試料・情報の提供

上述する試料ないし情報の外部への提供に関しては、本研究において行いません。

5. 研究組織

大阪大学消化器外科およびその関連施設で実施する研究であり、企業からの資金提供を受け実施する研究ではありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：研究担当者

研究責任者：

大阪大学消化器外科 教授 土岐祐一郎

〒565-0871 吹田市山田丘 2-2-E2

TEL:06-6879-3251 FAX:06-6879-3259

研究担当者：

大阪大学消化器外科 助教 山下公太郎

〒565-0871 吹田市山田丘 2-2-E2

TEL:06-6879-3251 FAX:06-6879-3259